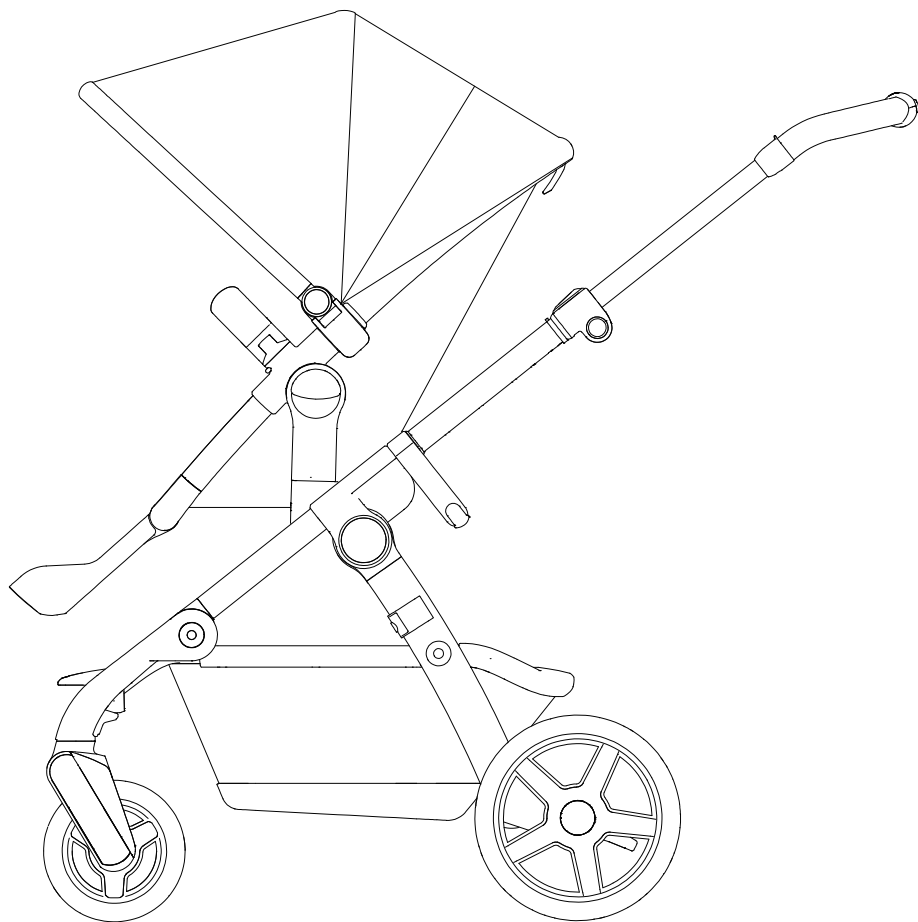


EST.
1877

Wave

取扱説明書



Silver Cross®

この度は「ベビーカーWave(ウェーブ) (以下、本製品)」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品をはじめてお使いになる前には、必ずこの取扱説明書(以下「本書」)をよくお読みになり、使用方法を正しくご理解のうえご愛用くださいますようお願い致します。

また、本書はお読みいただいた後もなくさないように大切に保管してください。本書は、本製品を安全で快適にお使いいただくために、特にご確認・ご理解いただきたい重要な項目を以下の表記で記載しております。

 **危険** この表記と共に記載された指示に反すると、お子様・保護者・周囲の人が「死亡」するおそれのある切迫した危険が及ぶことを示します。

 **警告** この表記と共に記載された指示に反すると、お子様・保護者・周囲の人が「死亡」または「重傷」を負うおそれがあることを示します。

 **注意** この表記と共に記載された指示に反すると、お子様・保護者・周囲の人が「軽傷」または中程度の傷害を負うおそれがあること。および本製品のほか物的な「損害」が及ぶことを示します。

本製品は、皆様に安心してお使いいただくことを第一に考えて開発された製品ですが、使用方法を誤るとお子様や保護者の方、並びに周囲の人々に重大な損害を及ぼすおそれがございます。

常にお子様と周囲の安全に気を配り、公共のルールとマナーを守って本製品を正しくご使用いただきますよう、お願いいたします。

本製品を通じて、家族のかけがえのないひとときを、楽しく健やかにお過ごしいただければ幸いです。

1 安全についての注意事項

本製品は、お子様の安全と快適さを保証するために、細心の注意を払って設計・試験をされています。欧州安全規格 EN1888:2012 に従って公認試験機関で試験され、安全要件を満たしています。本製品をお使いいただくうえで、特にご注意ください点を下記の項目にまとめています。お子様と保護者様、周囲の人々に重大な損害を与えるおそれがありますので、本製品を使用する際は、必ず厳守していただきますようお願いいたします。

-  **危険** **本製品が正しく組み立てられていることを必ずご確認ください。**
不完全なまま本製品を使用すると、不意に折りたたまれたり、タイヤが脱輪するなどして、お子様や保護者様がケガをするおそれがあります。
-  **危険** **お子様を乗せたまま本製品からは絶対に離れないでください。**
本製品が転倒したり自走したりなど、お子様や周囲の人や物に思わぬ被害を与えるおそれがあります。
-  **危険** **お子様を乗せたまま本製品を持ち上げたり持ち運んではいけません。**
お子様が本製品から転落したり、保護者様が転倒して思わぬケガをするおそれがあります。
-  **危険** **本製品の定める耐荷重(20kg)を厳守してください。**
シートは15kg まで。その他荷物は 5kg までが本製品の耐荷重です。耐荷重を超えたお子様や荷物を載せると本製品が破損したり、転倒するおそれがありますので絶対にお止めください。
-  **危険** **適切な歩行速度(時速 3 ～ 4km 目安)でご使用ください。**
ジョギングやマラソン、自転車やバイク、自動車で本製品を牽引したりなど、歩行速度以上で使用すると本製品が転倒するおそれがあり、大変危険ですので絶対にお止めください。
-  **危険** **ハンドルやサンキャノピーに、荷物などの重い物を乗せないでください。**
安定性を損ない本製品が転倒するおそれがあります。また、市販のベビーカー用吊り下げフックにつきましても使用をお控えください。
-  **危険** **本製品を停止する際は、必ずパーキングブレーキで確実に車輪を止めてください。**
車輪の固定が不完全だったり、不意にハンドルから手を離すと、本製品が自走したり転倒したりなど思わぬ事故につながるおそれがあります。
-  **危険** **本製品を操作する際は、必ずパーキングブレーキで確実に車輪を止めてください。**
走行中以外は本製品を停止させた状態で操作を行ってください。本製品が自走したり転倒したりなど思わぬ事故につながるおそれがあります。
-  **危険** **走行中は絶対にパーキングブレーキを掛けないでください。**
パーキングブレーキは車輪の回転を完全に停止させる構造のため、急停止により本製品が転倒するおそれがあります。

-  **危険** **本製品をエスカレーターや階段で昇降してはいけません。**
本製品からお子様転落したり、本製品が落下してお子様や保護者様並びに周囲の人や物に重大な被害を与えるおそれがあります。
-  **危険** **お子様を乗せるときは、必ず 5 点式シートベルトを装着させてください。**
また、シートベルトを装着した後は、必ず全て接続箇所をご確認ください。その際ベビーカーのパーキングブレーキを必ず固定状態にして装着させてください。
-  **危険** **シートの上にお子様を立ち上がらせないでください。**
お子様が転落したり、本製品が転倒するおそれがあります。
-  **危険** **悪路や坂道の通行中は絶対にハンドルから手を離さないでください。**
本製品が転倒したり、お子様が転落したりなどして、思わぬ事故につながるおそれがあります。
-  **危険** **本製品を使用する前に毎回必ず点検を行ってください。**
故障や異常を感じる箇所がありましたら直ちに使用を中止し、本書裏面に記載の当社サポートデスクまでご相談ください。
-  **危険** **サンキャノピーやフロントバーを掴んで本製品を持ち上げないでください。**
留め具が破損したり、変形したりするほか、本体が落下してお子様をはじめ周囲の人や物に重大な被害が発生するおそれがあります。
-  **危険** **自動ドアを通行するときは、挟まり事故にご注意ください。**
特に電車やバスなどの駆け込み乗車は、挟まり事故の危険が高まり、大変危険ですので絶対お止めください。
-  **危険** **暖房器具など高熱を発する場所に長時間放置してはいけません。**
フレームやシートが熱を帯び、本製品に破損や変形が生じるほか、お子様や保護者様が高温に触れて火傷をするおそれがあります。
-  **危険** **レインカバーを使用する際は、暑くなりすぎるので晴天時には使用しないでください。**
熱中症などを防ぐために、必ず大人の管理のもとで使用してください。
-  **危険** **本製品の外箱や包装袋類、部品などをお子様に触れさせないでください。**
お子様がケガをしたり、誤飲などによる窒息事故につながるおそれがあります。部品類はお子様の手の届かない場所に保管してください。
-  **危険** **いかなる場合であっても本製品を改造して使用することはおやめください。**
当社の定める保証適用外となるだけでなく、本製品の安全性を著しく損なうおそれがあります。
-  **警告** **電車やバスなどの公共交通機関は自己責任の元でご利用ください。**
周囲の迷惑とならないよう安全とマナーを守りご利用ください。また転倒には十分ご注意ください。
-  **警告** **長時間の連続使用はお子様の負担になります。**
連続使用は 1 時間程を目安として、本製品から降ろして適宜休ませてください。
また、お子様の体調が悪いときは本製品の使用をお控えください。
-  **警告** **お子様を乗せる以外の目的で本製品を使用しないでください。**

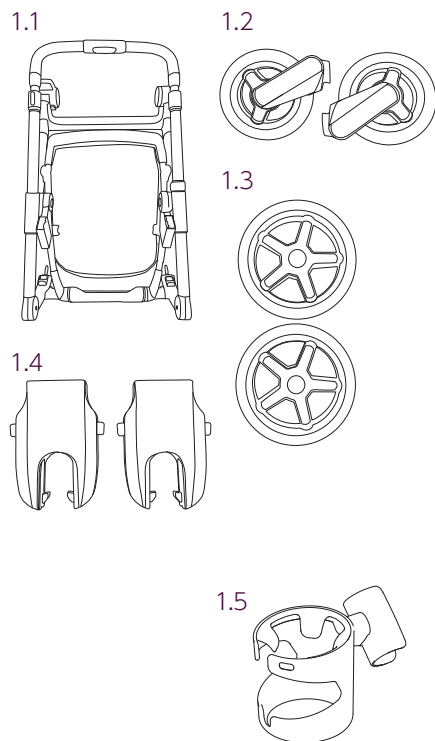
-  **警告** 雷や台風などの悪天候のときは本製品の使用をお控えください。
本製品に落雷したり、強風で転倒したりなど事故の危険が高まります。
-  **警告** 積雪地や泥地などの悪路は出来るだけ避けて正常な道を走行してください。
やむをえず悪路を走行するときは、ハンドルをしっかり握り、転倒にご注意ください。
-  **警告** 長期間保管するときは、本製品の上に物を載せないでください。
長期間継続しての加重は、本製品が破損したり、故障の原因になります。
-  **警告** 屋外で長期間放置すると本製品が劣化するおそれがあります。
直射日光や雨・風に当たる場所で長期間放置すると変色や錆などの劣化の原因になります。
-  **警告** 本製品は新生児から体重が 15 kg くらいまでのお子様に適しています。
-  **警告** ベッドまたは簡易ベッドの代用はできません。お子様を運ぶためにのみ本製品を使用してください。
-  **警告** ベビーカーを使用する前にパーキングブレーキや前輪ロックボタン、ベルトのバックルなどのすべての安全装置が正しく機能することを確認してください。
-  **警告** しっかりシート背面を手で押さえて、リクライニングを調節してください。
-  **警告** 調整するときは、お子様が可動部に手を突っ込まないように注意してください。
-  **警告** キャノピーに 1 kg 以上の荷重をかけてはいけません。
-  **警告** 本製品の梱包はシリカゲル乾燥剤入りの袋を含んでいることがあります。シリカゲル乾燥剤を食べたり、不正に投棄したりしてはいけません。
-  **警告** ハンドル等に荷物を掛ける製品を使用しないでください。
-  **警告** 日ざしが強い時はサンキャノピーを使用してください。
紫外線を完全にさえぎることはできません。
-  **警告** ベビーカーを運ぶ際、確実にパーキングブレーキがかかっていることを確認してください。
-  **警告** お子様の乗せおろしの際は必ずパーキングブレーキを固定してください。
-  **警告** バスケットに 5kg を超える荷物を入れないでください。

各部の名称

すべての部品が付属していることを確認してください。

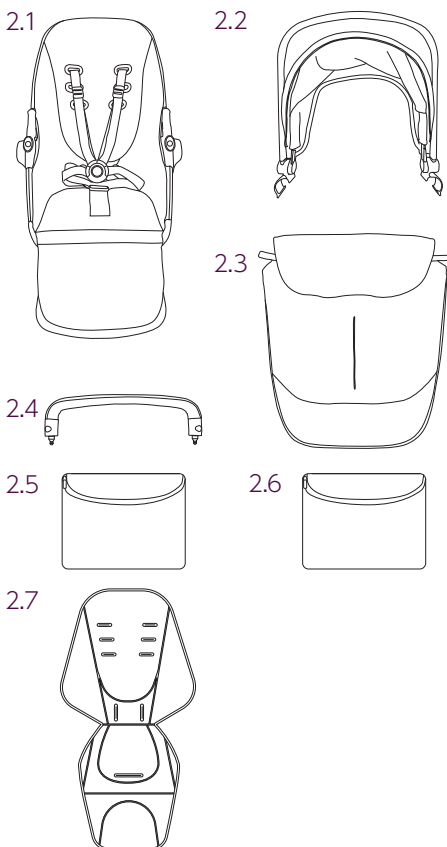
シャーシ

- 1.1 シャーシ
- 1.2 前輪
- 1.3 後輪
- 1.4 タンデムコネクタ
- 1.5 カップホルダー



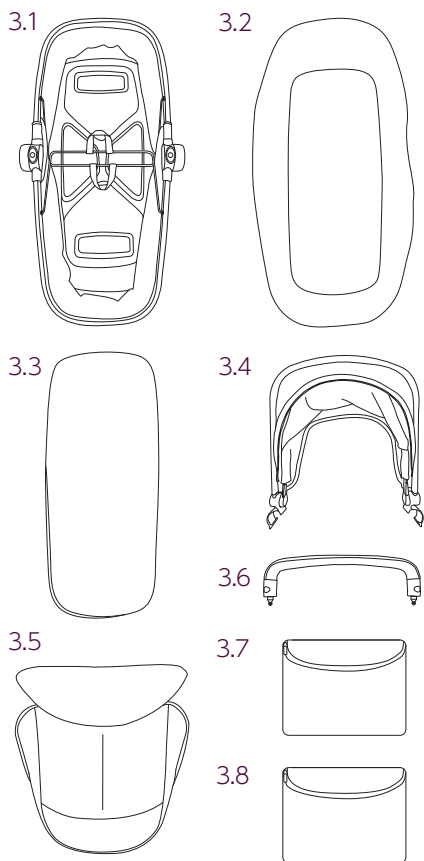
ベビーチェアシート

- 2.1 ベビーカーシート
- 2.2 ベビーカーシートフード
- 2.3 ベビーカーシートエプロン
- 2.4 バンパーバー
- 2.5 ベビーカー/タンデムシートレインカバー
- 2.6 ベビーカー/タンデムシートバグネット
- 2.7 シートライナー



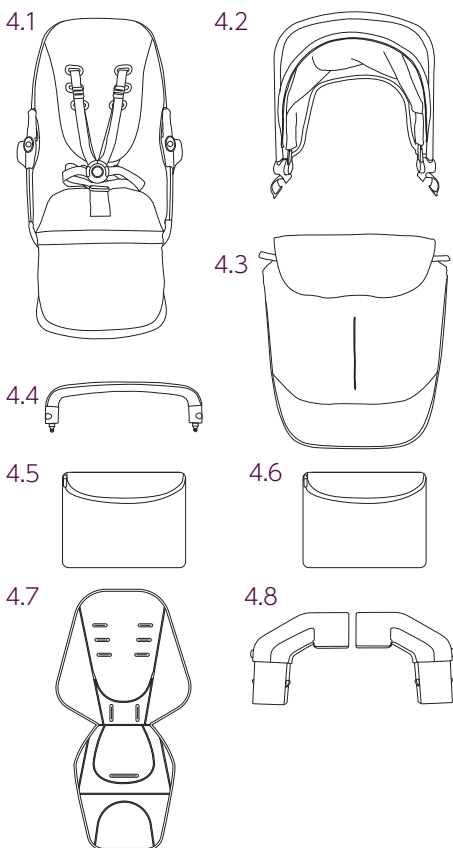
キャリコット

- 3.1 キャリコット外側
- 3.2 キャリコットライナー
- 3.3 キャリコットマットレス
- 3.4 キャリコットフード
- 3.5 キャリコットエプロン
- 3.6 バンパーバー
- 3.7 キャリコットレインカバー
- 3.8 キャリコットバグネット

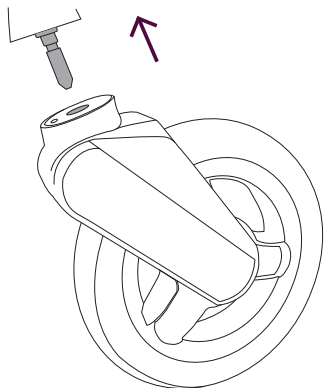


タンデムシート-別売り

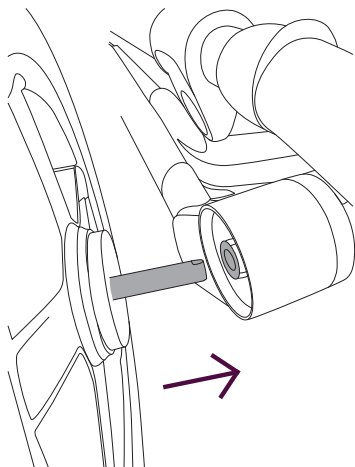
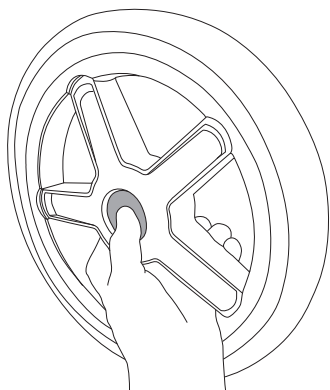
- 4.1 タンデムシート
- 4.2 タンデムシートフード
- 4.3 タンデムシートエプロン
- 4.4 バンパーバー
- 4.5 ベビーカー/タンデムシートレインカバー
- 4.6 ベビーカー/タンデムシートシートバグネット
- 4.7 シートライナー
- 4.8 キャリコットアダプター



5.1



5.2



はじめてのご使用/組み立て

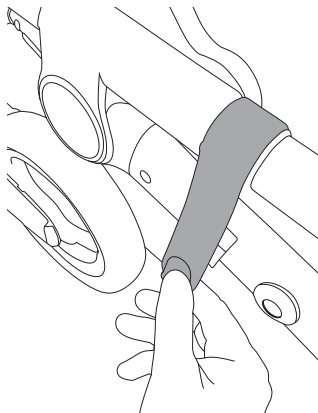
シャーシからすべての梱包材を取り除き、慎重に廃棄してください。

5.1 ホイールをシャーシのスイベルピンに挿入して、「カチッ」と音がするまで前輪を取り付けます。

5.2 ホイールの中央リリースボタンを押して、リアホイールにアクスルを挿入して、リアホイールを取り付けます。
完全に挿入されたら、ボタンを放します。

ホイールをシャーシから丁寧に引き出して、ホイールが安全であることを確認します。

5.3

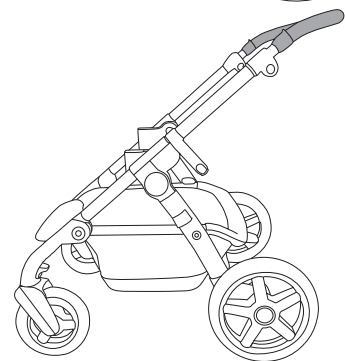
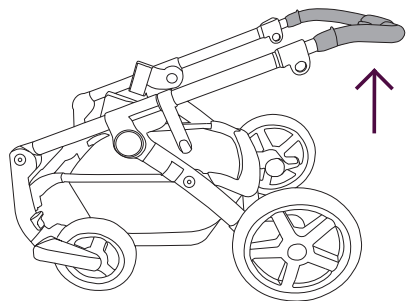
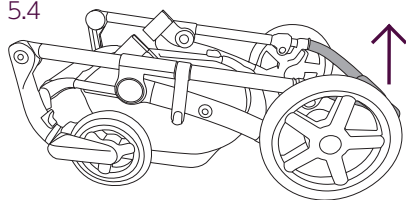


5.3 折りたたみロックを解除し、ハンドルを上を持ち上げます。

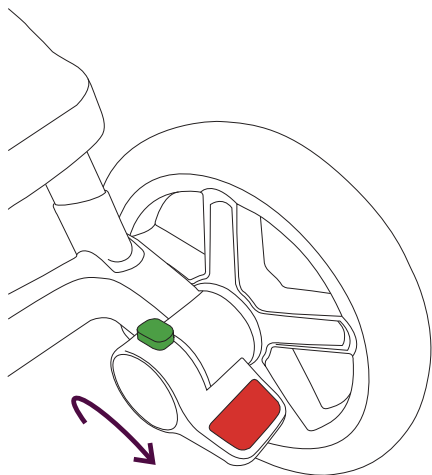
5.4 シャーシが「カチッ」と音がして固定されるまで、ハンドルを持ち上げます。

ハンドルを上から押して、シャーシが固定されていることを確認します。

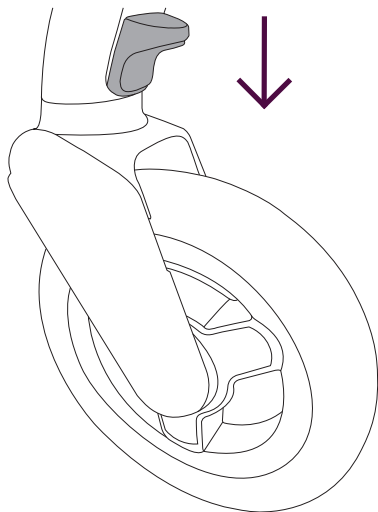
5.4



6.1



7.1



パーキングブレーキを使用する

6.1 ブレーキをかけるには、赤いブレーキペダルを踏みます。

「カチッ」となるのを確認してください。

緑のボタンでロック解除します。

シャーシを前後に慎重に動かして、パーキングブレーキが作動していることを確認してください。

ブレーキを解除するには、緑色のブレーキリリースボタンを押します。

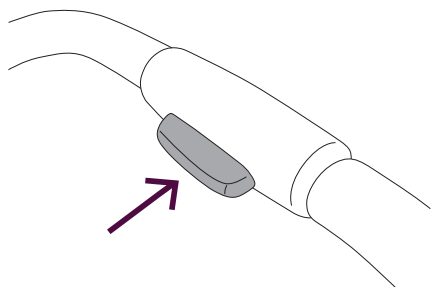
前方に移動する前に、シャーシを少し後方に移動します。

スイベルホイールの操作

シャーシにはロック可能なフロントスイベルホイールがあります。

7.1 スイベルホイールロックボタンを下に押して、ホイールを固定位置にロックします。ホイールは、進行方向と一致するとロックされます。

8.1

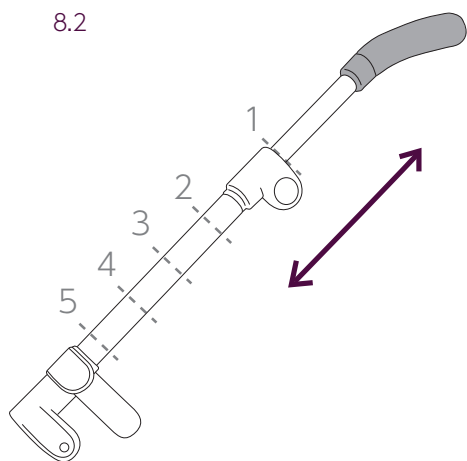


調節可能な高さの操作

警告：シャーシに調整を加える前に、パーキングブレーキが作動していることを確認してください。

シャーシは5段階にハンドルの高さを調整できます。

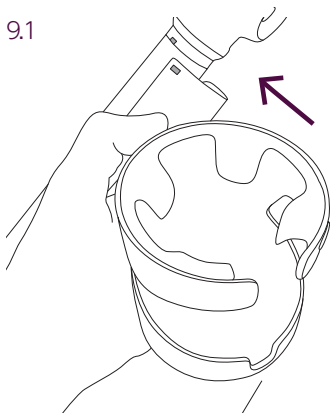
8.2



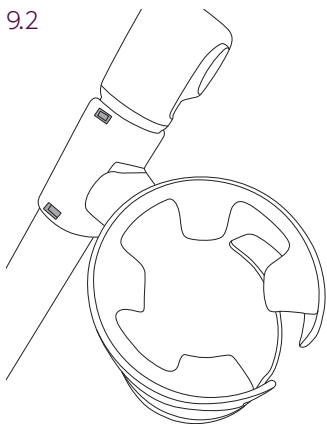
8.1 ハンドルの高さ調整ボタンを押し続けます。

8.2 ハンドルを必要な高さまで上下にスライドさせ、調整ボタンを放します。ハンドルがロックされ、「カチッ」と音がするまで、必要に応じてさらに上下にスライドします。

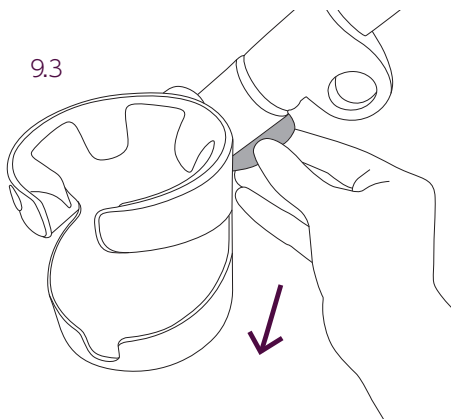
9.1



9.2



9.3



カップホルダーを使用する

9.1 カップホルダーはシャーシの両側に取り付けることができます。

カップホルダークランプをハンドル下部のシャーシにクリップしてカップホルダーを取り付け、カップホルダーが正しい方向に上がるようにします。

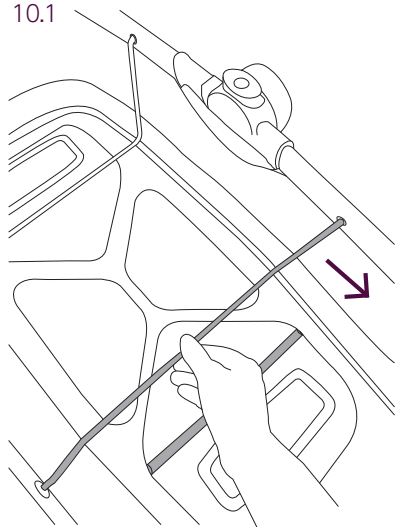
9.2 カップホルダーが正しく固定され、クリップが位置決めピンに正しくかみ合っていることを確認してください。

9.3 カップホルダーを取り外すには、カップホルダークランプをシャーシハンドルから外します。

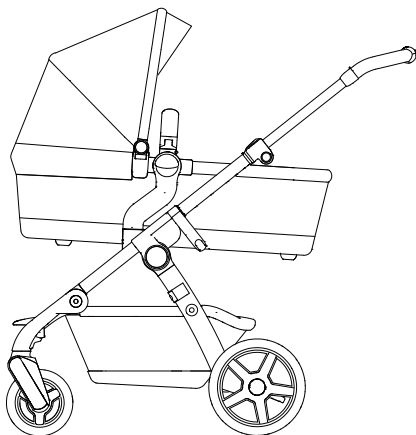
警告：カップホルダーを熱い飲み物を載せないでください。火傷の原因となります。

警告：カップホルダーの耐荷重は、340gです。それ以上のものを載せないでください。

10.1



キャリーコットで 出生時のWaveを使用する



キャリーコットを使用するための準備

キャリーコットからすべての梱包材を取り除き、慎重に廃棄してください。

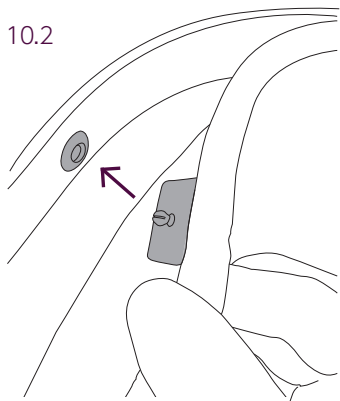
お子様がキャリーコットに乗っているときは、必ずバンパーバーを取り付けてください。

10.1 キャリーコットの外側を立てるには、キャリーコットの外側を下に置きます。

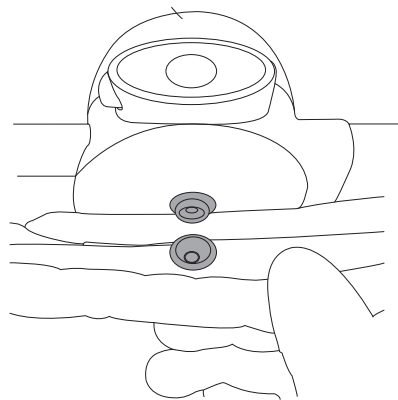
フレームが一番上にありますので、所定の位置に保持するために、両方の金属棒をキャリーコットの内部ベースの位置決め溝に引っ張ります。

バーが溝にしっかりと均等に配置されていることを確認します。キャリーコットライナーを外側に挿入します。警告ラベルはキャリーコットのつま先にあります。

10.2



10.2 キャリーコットフレームの内側にはめられたライナーの外側の圧入固定具をキャリーコットの外側に取り付けます。両側のプレススタッドとベルクロ留め具を使用して、キャリーコットの外側の中央にライナーを固定します。



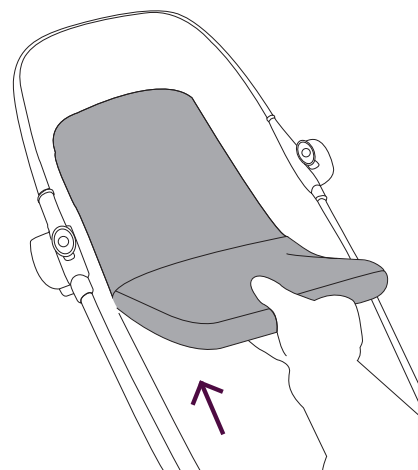
10.3

10.3 マットレスカバーの開口フラップを下に向けて、マットレスをライナーのベースに配置します。

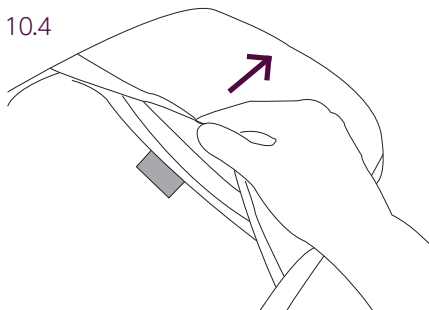
10.4 マットレスカバーは手洗いでできます。マットレスカバーの背面にあるフラップを開き、フォームマットレスを取り外すことにより、洗う前にフォームマットレスインサートを取り外します。

10.5 ライナーを取り外すには、ライナーの外側の圧入固定具をフレームから静かに、しっかりと引き、プレススタッドとベルクロ留め具をキャリーコットの外側の中央に引っ張ります。

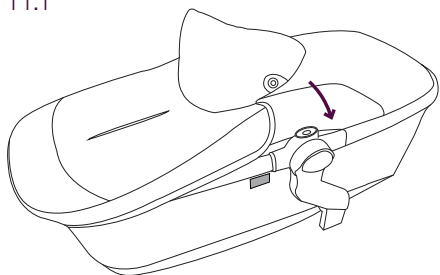
警告：付属のマットレスを以外のものを使用しないでください。



10.4



11.1

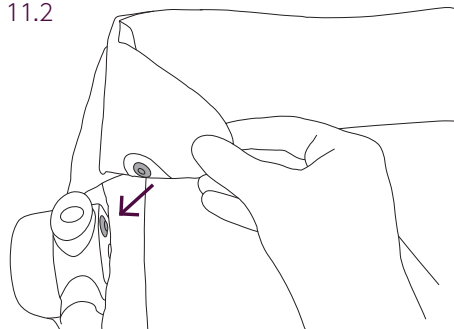


キャリアコットエプロンの取り付け

11.1 エプロンをキャリアコットの上部マジックテープで固定します。

11.2 マグネット留め具をキャリアコットの内側に取り付けます。

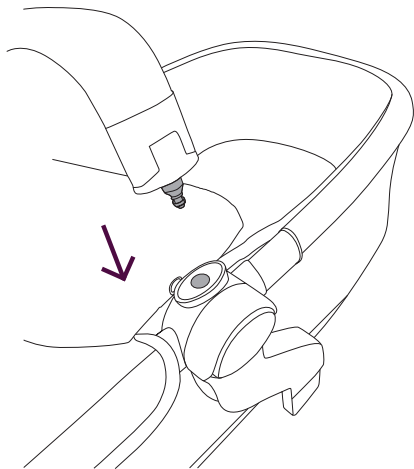
11.2



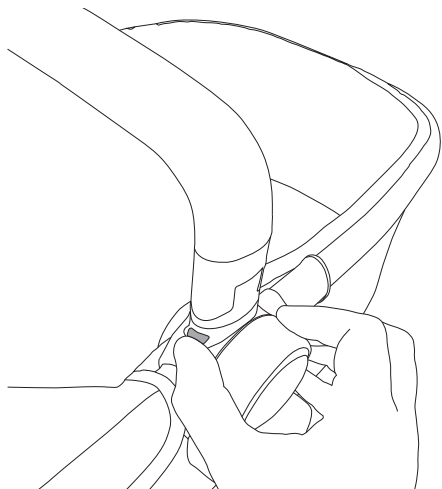
バンパーバーの取り付け

12.1 バンパーバーの端をキャリアコットまたはベビーカーのシートフレームの取り付けポイントに押し込み、「カチッ」と音がするまでバンパーバーを取り付けます。バンパーバーが固定されていることを確認してください。

12.1



12.2



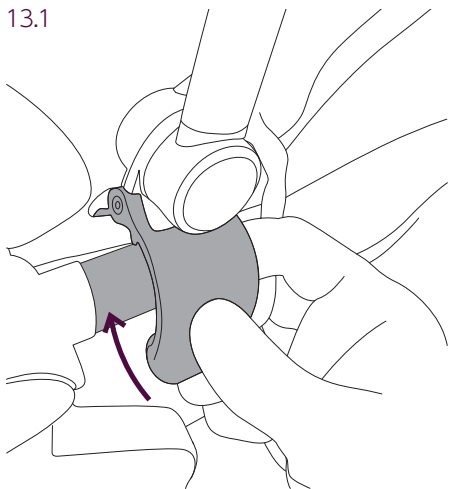
12.2 バンパーバーを開くには、片手でキャリアコットまたはベビーカーのシートフレームのバンパーバーリリースボタンを押し、もう一方の手でバンパーバーを引き離します。
バンパーバーを回転します。
バンパーバーの片側を取り外すと、キャリアコットまたはベビーカーのシートに簡単にアクセスできます。

バンパーバーを完全に取り外すには、両側のアタッチメントを解除します。

警告：使用中は必ず、バンパーバーを固定した状態でお使いください。あなたの子供の安全はあなたの責任です。

警告：子供が乗っている間は、バンパーバーを持ってシートやキャリアコットを持ち上げないでください。バンパーバーはキャリアハンドルではありません。

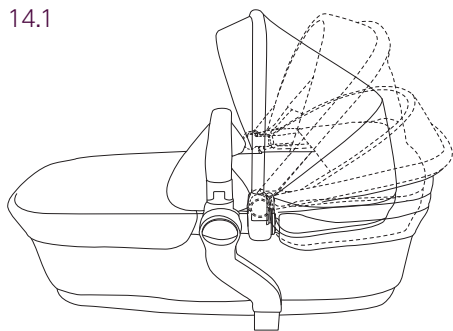
13.1



フードをキャリアコットに取り付ける

13.1 フレームの両側のフード取り付けクリップを押して、キャリアコットフードをキャリアコットフレームに取り付けます。キャリアコットフードファブリックの背面をキャリアコットの後端にスライドさせ、ベルクロパッチを使用して固定します。

14.1

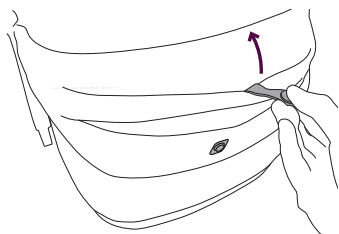


キャリーコットフードの使用

14.1 キャリーコットフードは 3 箇所(0°、45°、90°)の位置で固定して使用できます。

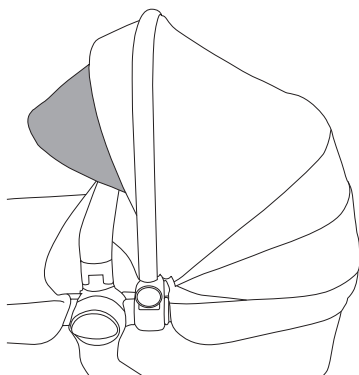
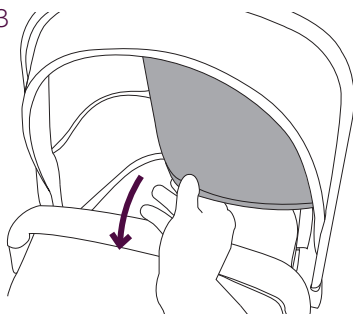
14.2 キャリーコットフードには換気パネルが付いています。換気パネルを開くには、マグネットを外し、フラップをフードの中央パネル上まで持ち上げます。

14.2

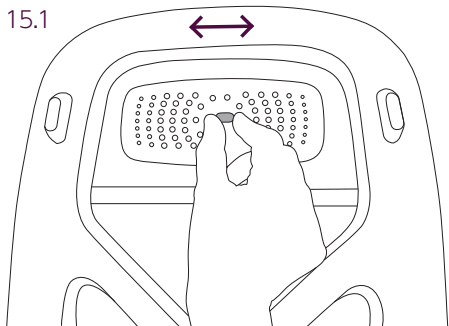


14.3 キャリーコットフードには、飛び出しサンバイザーが付いています。サンバイザーを使用するには、フードの内側から引き出します。収納するには、サンバイザーをフード内に押し戻します。

14.3



15.1



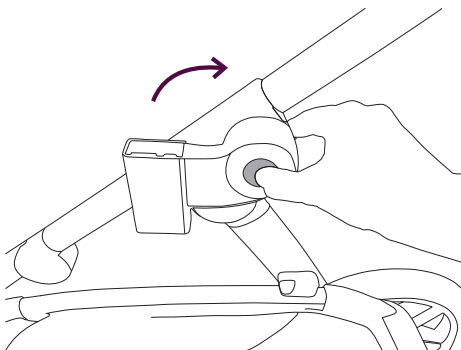
キャリーコット換気システムの使用

キャリーコットには、外側のベースの頭と足の端に調節可能な換気システムがあります。

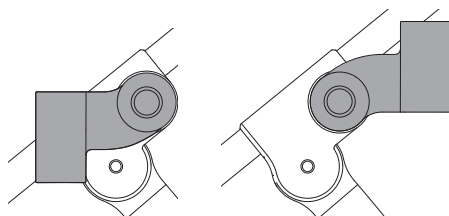
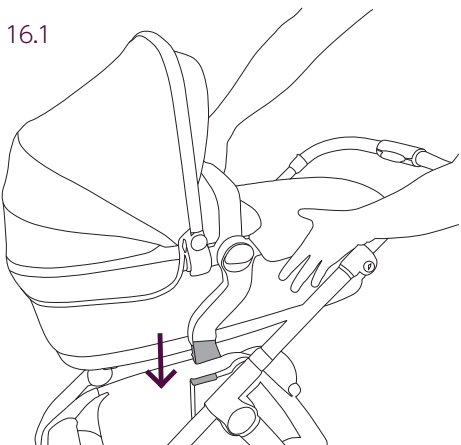
15.1 換気口を開閉するには、シャッターが開閉位置で「カチッ」と音がするまで調整ボタンをスライドさせます。

キャリーコットを Wave コネクタに取り付ける

キャリーコットは、Wave コネクタのプライマリまたはセカンダリの位置に取り付けることができます。



16.1



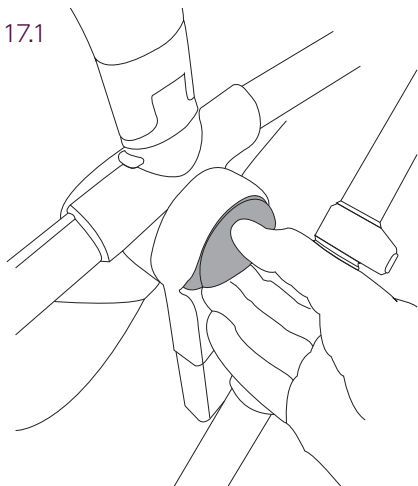
プライマリー
ポジション

セカンダリー
ポジション

各 Wave コネクタの円形ボタンを押して、回転するまで回転させます。所定の位置に固定します。

16.1 キャリーコットコネクタを Wave コネクタへ固定します。キャリーコットが「カチッ」と音がするまで挿し込みます。キャリーコットは後ろ向きに装着してください。キャリーコットを静かに持ち上げて、ロックされていることを確認します。

17.1



警告：スタンドでキャリコットを使用しないでください。

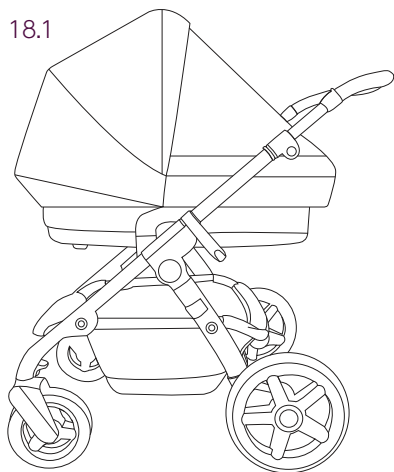
警告：キャリーコットの子供の頭は、子供の体よりも決して低くはならないはずです。

Waveコネクタから キャリーコットを取り外す

17.1 両方のキャリーコットリリースハンドルを外側に引き、キャリーコットを持ち上げてシャーシから外します。

キャリーコットをバンパーバーから持ち上げないでください。

18.1



キャリーコットでキャリーコット レインカバーを使用する

18.1 フードがキャリーコットに取り付けられている場合、キャリーコットレインカバーを使用できます。

フードの上にレインカバーをスライドさせ、キャリーコットの足の端に向かって下にスライドさせます。

ファスナーを開けると、子供の様子を見ることができます。

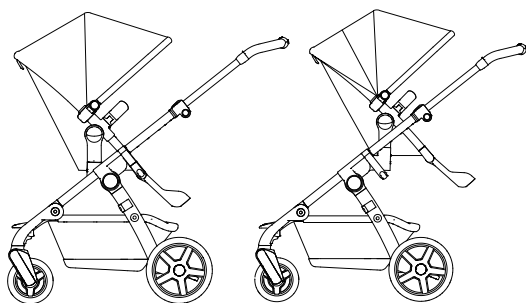
キャリーコットバグネットを使用する

19.1 フードがキャリーコットに取り付けられている場合、キャリーコットのバグネットを使用できます。

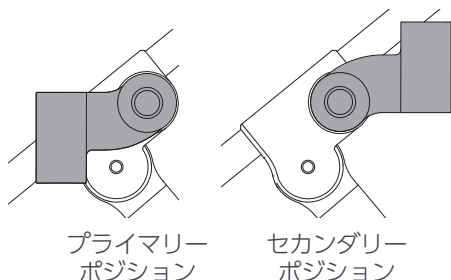
フードの上にバグネットをスライドさせ、キャリーコットの足の端に向かって持ちます。

WAVEをベビーチェアとして使用する

ベビーカーのシートは、後ろ向き（乳児があなたの方を向いている）または前向き（乳児があなたの方を向いていない）のいずれかでシャーシに取り付けることができます。

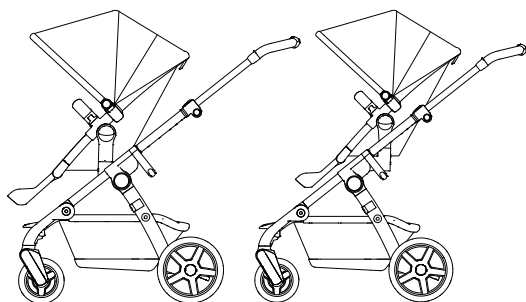


後ろ向き



プライマリー
ポジション

セカンダリー
ポジション

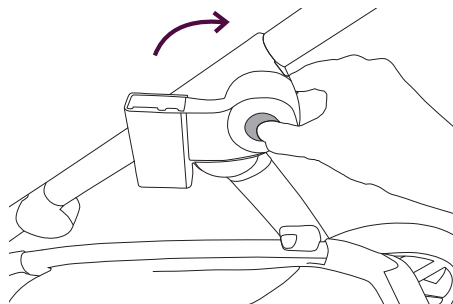


前向き

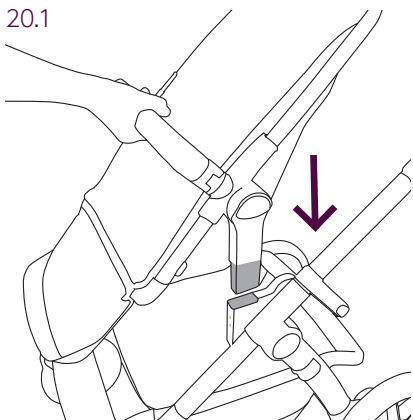
ベビーカーシートをWaveコネクタに取り付ける

ベビーカーのシートは、Wave コネクタのプライマリまたはセカンダリ位置に取り付けることができます。

各 Wave コネクタの円形ボタンを押し、「カチッ」と音がするまで回します。



20.1

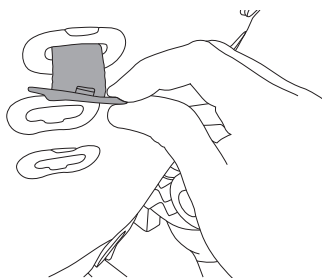
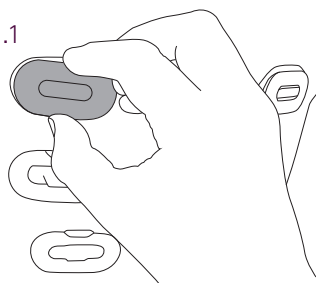


警告：使用前にすべてのロックがされているかを確認してください。

12.1-12.2 を参照して、バンパーバーの取り付けと取り外しを行ってください。

20.1 シャーシの上にベビーカーのシートをプッシュチェアシートコネクタスロットに固定します。ベビーカーのシートが「カチッ」と音がすることを確認します。

21.1

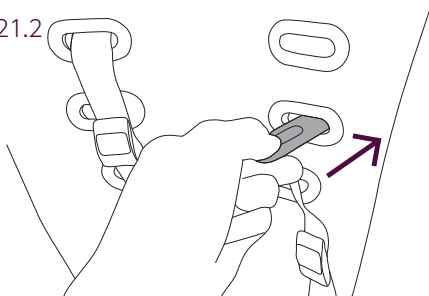


ハーネスの準備

ハーネスは5点システムで、ショルダーストラップ、ウエストストラップ、股ストラップで構成されています。

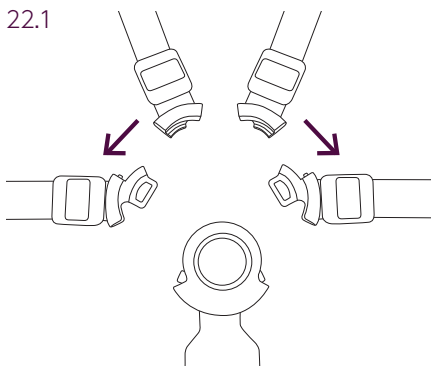
21.1 ショルダーストラップには 3 箇所の高さで調整できます。調整するには、まずシートの背面にあるフラップを持ち上げます。ハーネススロットからショルダーストラップアタッチメントクリップを引いて外し、ショルダーストラップをハーネススロットに通します。

21.2

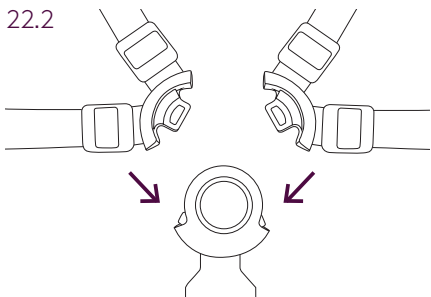


21.2 シートの前面から、お子様の背丈に合わせてショルダーストラップを目的のハーネススロットユニットに通し、取り付けクリップをハーネススロットに固定します。

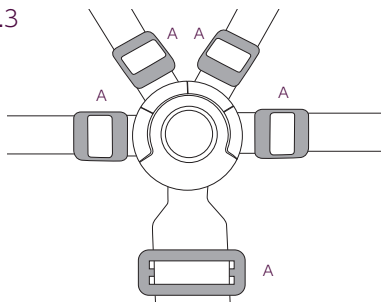
22.1



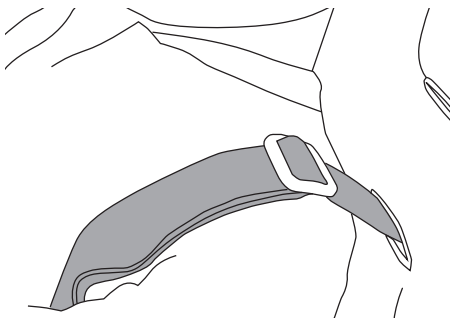
22.2



22.3



22.4



ハーネスを使用する

必要に応じて肩ベルトと腰ベルトを調整して締め付け具合の確認してください。

警告：常に股ストラップと組み合わせて股ストラップを使用してください。

22.1 肩クリップを腰クリップに重ねて合わせます。

22.2 ハーネスを固定するには、クリップのペアをバックルの両側に「カチッ」という音になるまで挿入します。

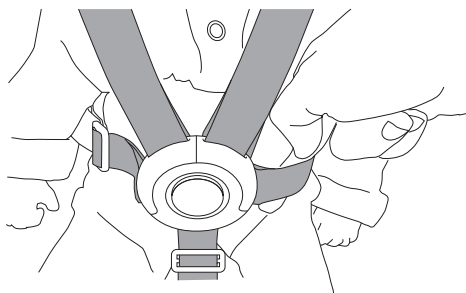
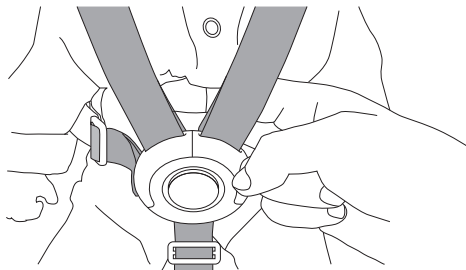
22.3 ハーネスはスライダー (A) を動かすことで完全に調整でき、簡単に取り付けられます。

22.4 ショルダーストラップがお子様の肩の高さに合っていることを確認してください。高さは、水平か、お子様の肩の少し下の位置が望ましいです。

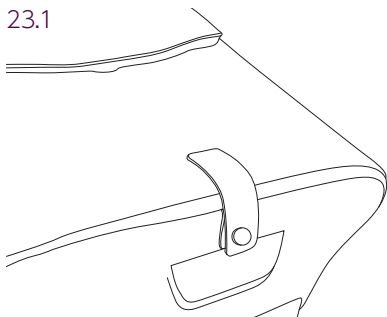
子供を背もたれが直立した状態でベビーカーにお子様を乗せ、3つのショルダーストラップの高さの位置のうちどれが子供に最適かを確認してください。

警告：冬服・夏服により、お子様の服のサイズに違いが生じる場合があります。

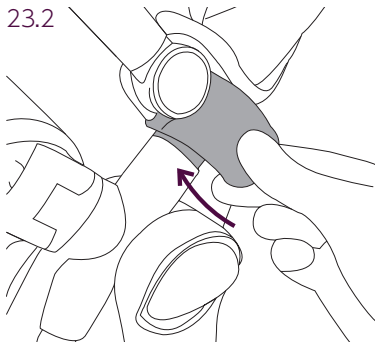
22.5



23.1



23.2



ハーネスタイトネス

ストラップの締め具合を確認し、お子様がハーネスでしっかりと固定されていることを確認してください。

22.5 ショルダーストラップとウエストストラップの間に指が 2 本挿入できるくらい隙間が最適です。

22.6 ハーネスを解除するには、中央のバックルボタンを押して引き離します。必要に応じて、肩クリップを腰クリップから取り外すことができます。

警告：ベビーチェアシートを使用する前に、お子様のサイズに合わせてハーネスを調整する必要があります。

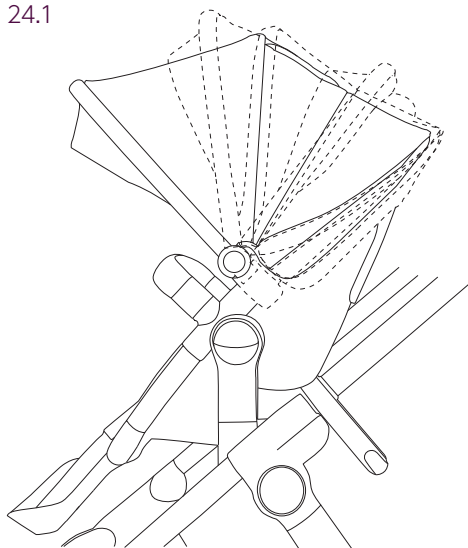
常にハーネスを使用してください。

ベビーカーシートへのフードの取り付け

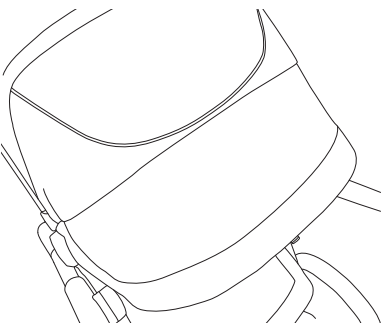
23.1 フードの背面をベビーカーシートの背面にスライドさせます。フードの背面にあるファブリックのスロットを見つけ、シートリクライニング調整レバーの上をスライドさせます。

23.2 フレームの両側にあるフード取り付けクリップを押し下げて、フードをベビーカーのシートフレームに取り付けます。

24.1



24.2

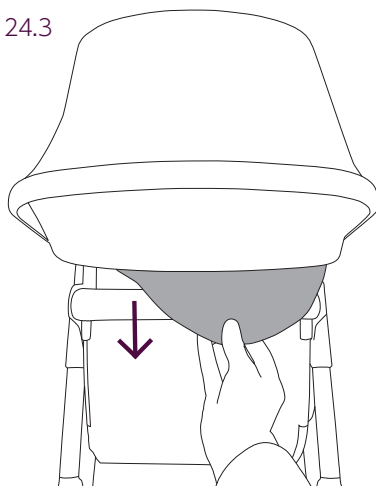
**ベビーカー用シートフードの使用**

24.1 ベビーカーのシートフードは 3 つの位置で使用できます。全開、半開、完全に折りたたまれています。

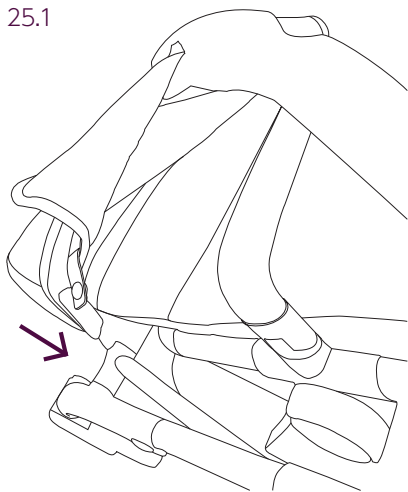
24.2 ベビーカーのシートフードには換気パネルが付いています。換気パネルを開くには、マグネットを外し、フラップを持ち上げて、ビューイングウィンドウフラップの下部にあるマグネットに固定します。

24.3 ベビーカーのシートフードには、飛び出しサンバイザーが付いています。サンバイザーを使用するには、フードの内側から引き出します。保存するには、サンバイザーをフード内に押し戻します。

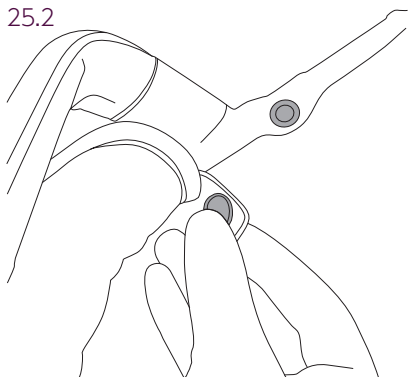
24.3



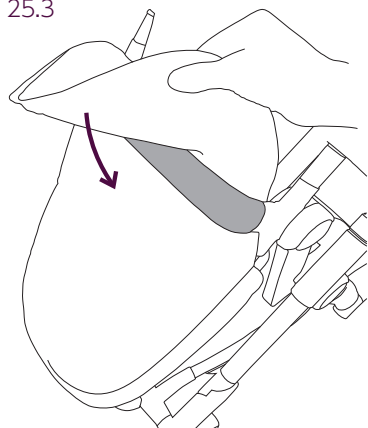
25.1



25.2



25.3



エプロンをベビーカーのシートに取り付ける

25.1 エプロンをベビーカーシートのフットレストの上にスライドさせます。

25.2 磁気固定具をベビーカーのシートフレームの内側に取り付けます。

25.3 エプロンフラップをバンパーバーに重ねます。

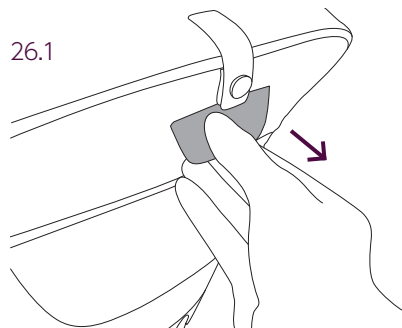
警告：お子様をベビーカーに乗せている場合は、必ずバンパーバーを取り付けてください。

座席リクライニングの調整

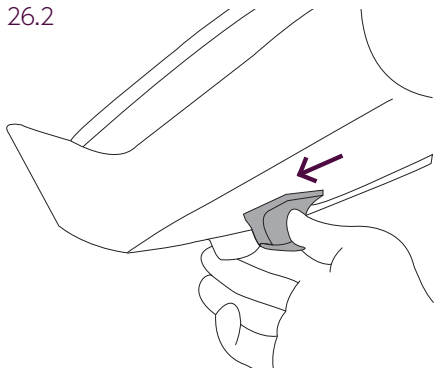
ベビーカーのシートには、構成に応じて最大 3 つの前向きリクライニング角度と 3 つの後向きリクライニング角度があります。

26.1 シートの角度を調整するには、シートの背面にあるシートリクライニング調整レバーを持ち上げます。ベビーカーのシート調整し、調整レバーを放し、それぞれの位置で「カチッ」という音が聞こえれば固定されます。

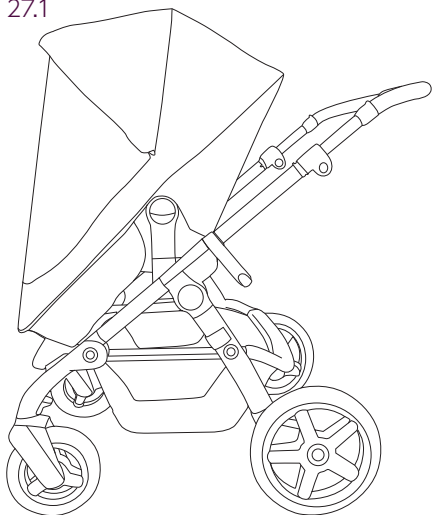
26.1



26.2



27.1



フットレストの調整

ベビーカーのシートには、調整可能なマルチポジションのフットレストがあります。

26.2 フットレストを調整するには、フットレストの下側にある調整レバーを押して、フットレストを目的の位置まで下げます。フットレストを上げるには、目的の位置に「カチッ」と音がするまで、フットレストを静かに持ち上げます。

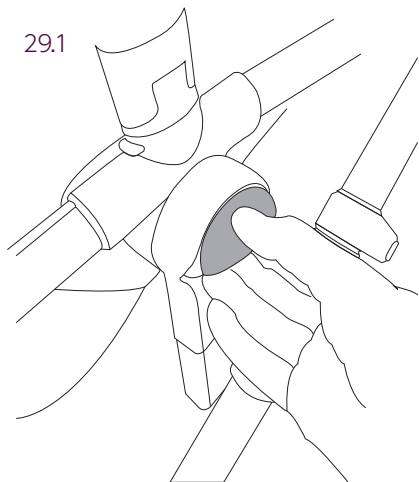
ベビーカー/タンデムシート レインカバーとベビーカーシート またはタンデムシートの使用

27.1 ベビーカー / タンデムシート
レインカバーは、フードがベビーカーシートまたはタンデムシートに取り付けられている場合に使用することができます。フードの上でレインカバーを下にスライドさせます。ファスナーを開ければ、子供の様子を見ることもできます。

ベビーカー/タンデムシートでの ベビーカー/タンデムシート バグネットの使用

28.1 フードがベビーカーシートまたはタンデムシートに取り付けられている場合は、ベビーカー / タンデムシートのバグネットを使用することができます。フードの上でバグネットをスライドして下ろします。

29.1

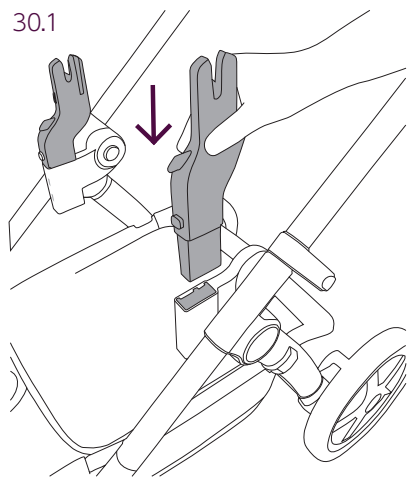


Waveコネクターから ベビーカーシートを取り外す

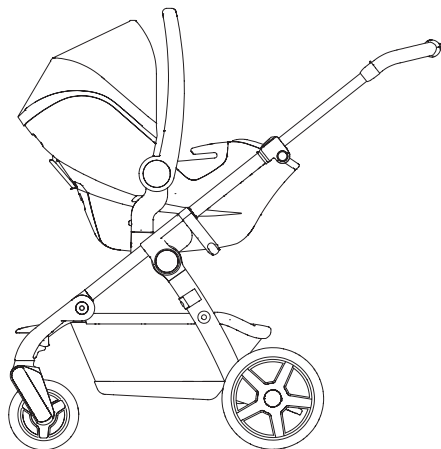
29.1 両方のシートリリースハンドルを外側に引いて、車いすのシートをシャーシから持ち上げます。

重要：シャーシからベビーチェアシートを取り外す前に、お子様を降ろしてください

30.1



シンプルカーシートで Waveを使用する

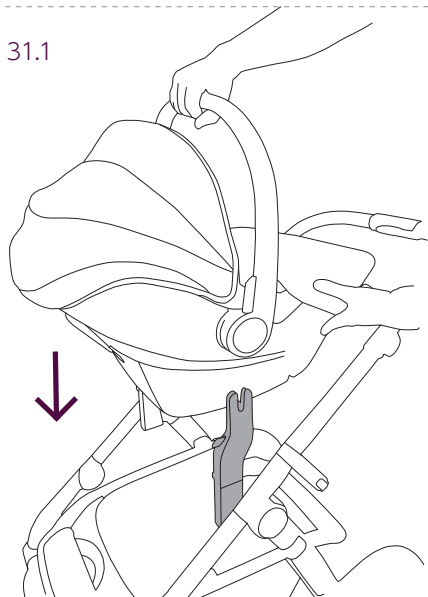


Waveコネクタへのシンプル カーシートアダプターの取り付け

30.1 アダプタを両側の Wave コネクタスロットに配置します。アダプターが所定の位置に「カチッ」と収まるようにします。

警告：Simplieity カーシートの座席は常に後ろ向きでなければなりません。

31.1

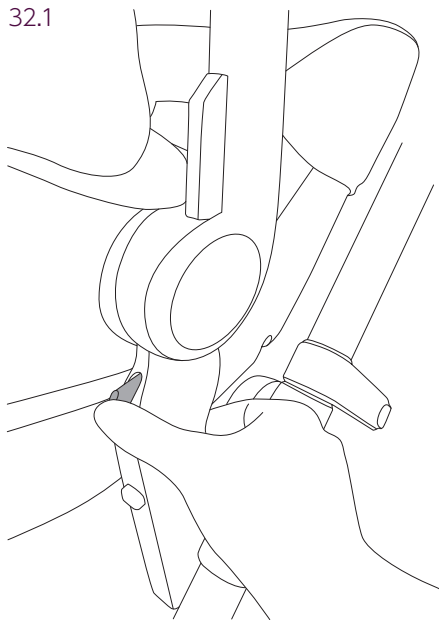


Simpleityカーシートを アダプターに取り付ける

31.1 Simpleity キャリーハンドルが垂直位置にあることを確認します。Simpleity カーシートをアダプターに「カチッ」と音がするまで差し込みます。Simpleity チャイルドシートをキャリーハンドルで軽く持ち上げて、Simpleity チャイルドシートが所定の位置に固定されていることを確認します。

警告：使用する前に、Simpleity カ一のシートが正しく固定されていることを確認してください。

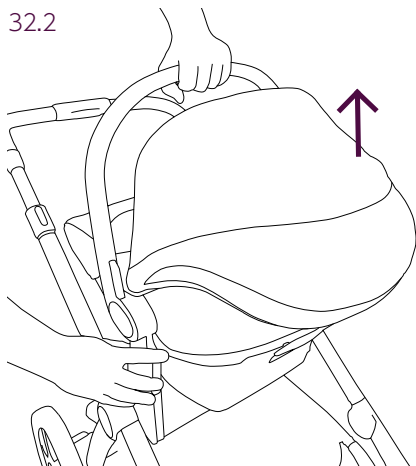
32.1



Simpleityカーシートアダプターから Simpleityカーシートを取り外す

32.1 お子様があなたの方を向いている状態で、最初に左側のアダプタの前面にある黒いボタンをカチッと音がするまで押します。

32.2

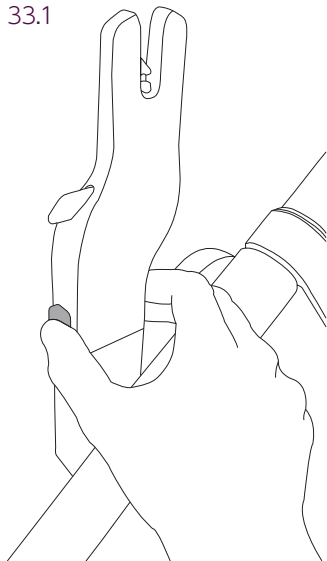


32.2 次に、右側アダプターの前面にある黒いボタンを押したまま、キャリーハンドルを使用して Simpleity カーシートをアダプターから持ち上げます。

WaveコネクタからSimpleityカーシートアダプターを取り外す

33.1 各アダプターの側面にある銀色のボタンを押し、アダプターを上引っ張って Wave 接続スロットから外します。

33.1



警告：このカーシートまたはコットはベッドの代わりにはなりません。お子様はベビーベッドに寝かせてください。

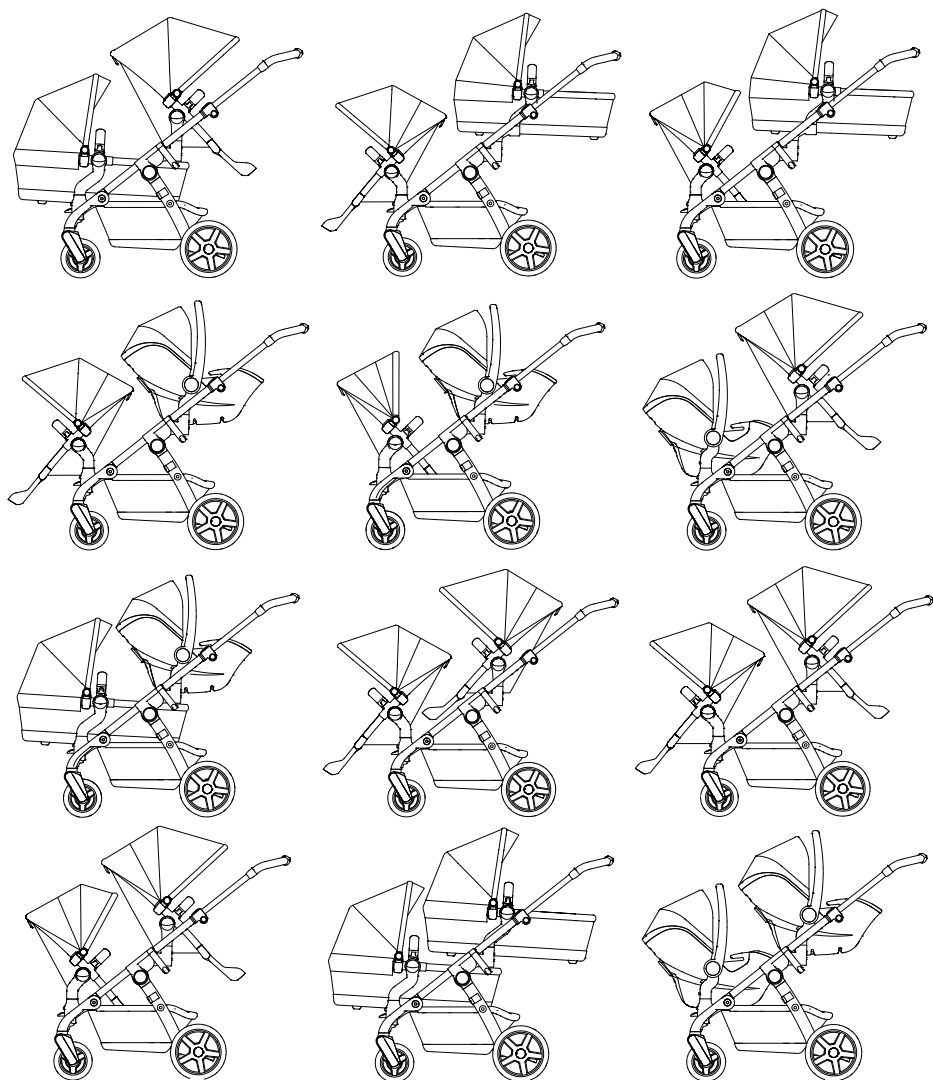
警告：Wave シャーシで使用しない場合は、Simpleity なカーシートを会社、水平、および乾燥した表面にのみ配置してください。

警告：お使いの際に生じた損傷と摩耗・劣化については、定期的に点検するようにしてください。

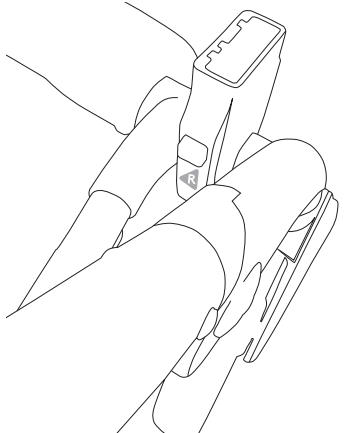
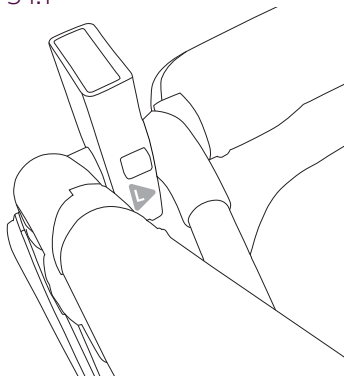
タンデム構成で使用するための Waveの準備

シャーシは、タンデム構成で使用する
ために変換できます。可能な構成
については、以下の画像をご覧ください。

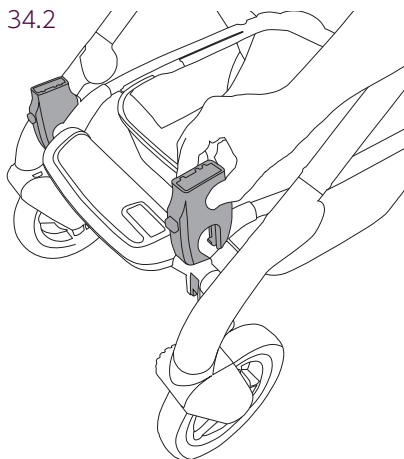
図A



34.1



34.2



警告：タンデム構成で使用するために Wave を変換する前に、駐車ブレーキを適用し、車の座席またはキャリコットを取り外します。

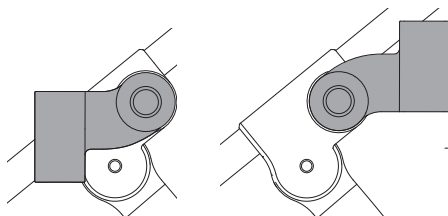
タンデムコネクタの取り付け

34.1 シャーシの後ろに立つときは、タンデムコネクタのマークを参照して、正しく取り付けられていることを確認してください。ロゴは、矢印が内側を向くように正面を向いている必要があります。



34.2 タンデムコネクタを前面の位置に「カチッ」と音がするまで差し込みます。
タンデムコネクタを慎重に持ち上げて、正しく接続されていることを確認してください。

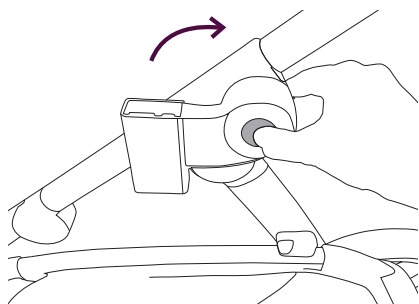
コネクタの向きを確認してください。コネクタを無理にシャーシや損傷に押し込まないでください。



プライマリー
ポジション

セカンダリー
ポジション

タンデムで使用するには、Wave コネクタをプライマリポジションからセカンダリポジションに回転させる必要があります。

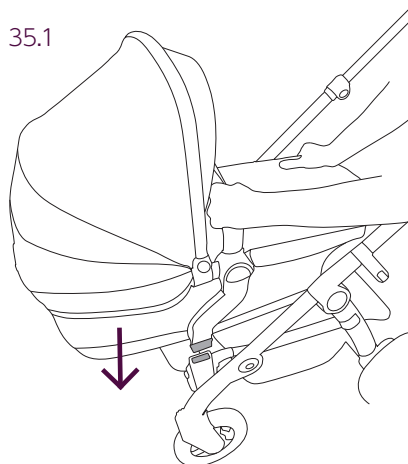


各 Wave コネクタの円形ボタンを押し、「カチッ」と音がするまで回します。

タンデム構成での キャリコットの使用

2つ目のキャリーコット（別売）をタンデム構成でシャーシに取り付けることができます。

適切な構成については、P.30 表 A を参照してください。キャリーコットをセットアップして使用するには、10.1～15.1 を参照してください。

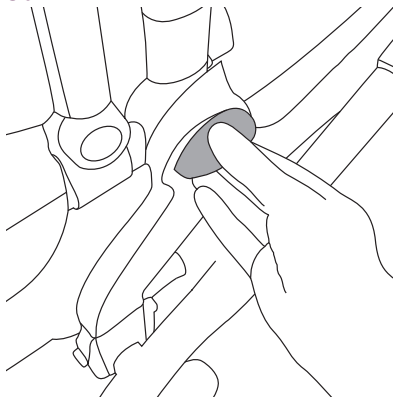


35.1

キャリーコットを タンデムコネクタに接続する

35.1 キャリーコットコネクタポストをシャーシのタンデムコネクタに配置します。キャリーコットが所定の位置に「カチッ」と音がすることを確認します。キャリーコットを静かに持ち上げて、キャリーコットが所定の位置にロックされていることを確認します。

36.1



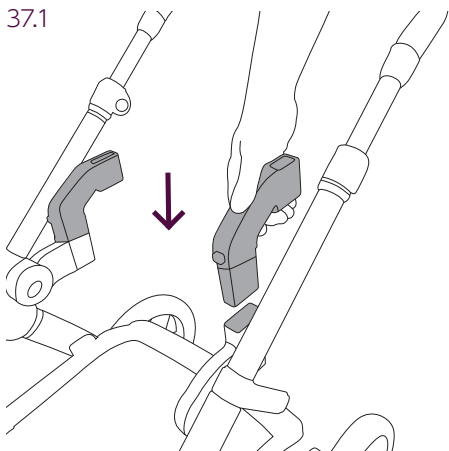
タンデムコネクタから キャリアコットを取り外す

36.1 両方のキャリアコットリリースハンドルを外側に引き、キャリアコットを持ち上げてタンデムコネクタから外します。

注：キャリアコットは、Wave コネクターとタンデムコネクターの両方でご使用できます。

キャリアコットアダプターの取り付け

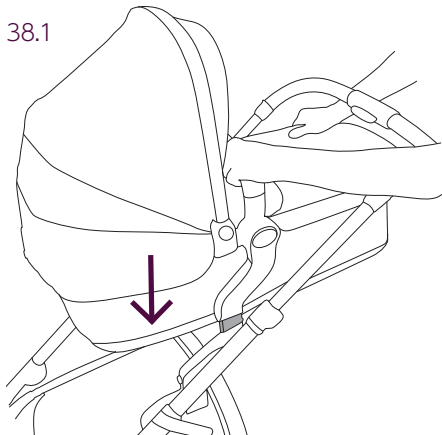
37.1



37.1 キャリアコットアダプターを両側の Wave コネクターに配置します。
アダプタを「カチッ」なるまで挿し込んでください。

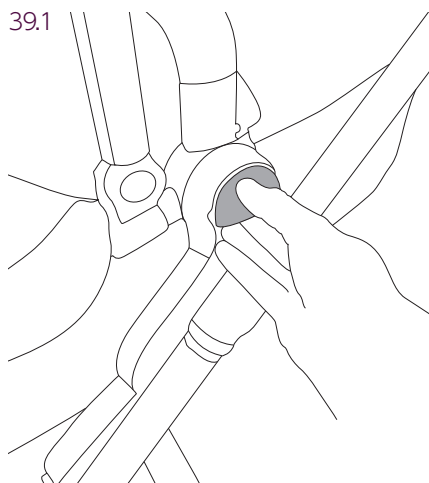
キャリアコットを キャリアコットアダプターに取り付ける

38.1



38.1 キャリアコットをアダプターの取り付けスロットに「カチッ」と音がするまで差し込みます。
キャリアコットを持ち上げて、キャリアコットが固定されていることを確認します。

警告：キャリアコットアダプターは、タンデム位置でタンデムシートまたはキャリアコットと共に使用する場合にのみ使用してください。

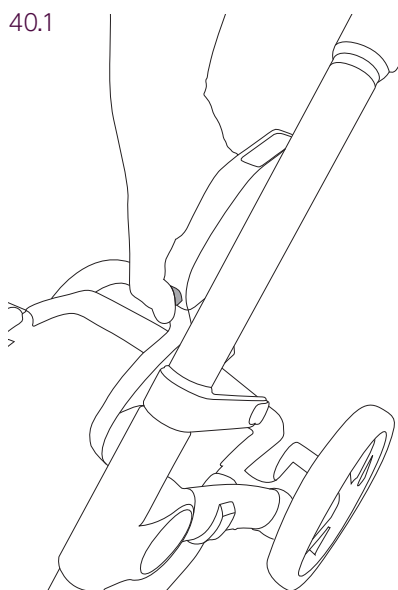


キャリアコットアダプターから キャリアコットを取り外す

39.1 両方のキャリアコットリリースハンドルを外側に引き、キャリアコットを持ち上げてアダプターから外します。

Waveコネクターから キャリアコットアダプターを取り外す

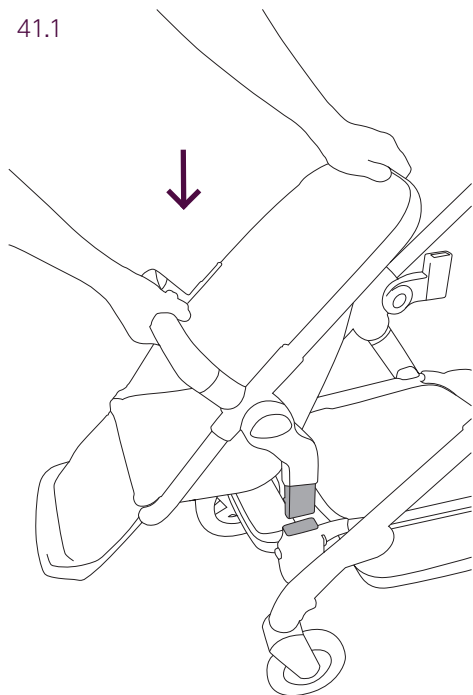
40.1 各アダプターの側面にある銀色のボタンを押し、アダプターを上を引き上げて Wave コネクターから外します。



警告：Wave シャーシを単一の構成に戻す場合は、キャリアコットアダプターは、シャーシから取り外してください。

警告：キャリアコットアダプターはキャリアコットでのみ使用でき、ベビーチェアシートを取り付けることはできません。

41.1



タンデム構成での タンデムシートの使用

タンデムシート(別売)は、タンデム構成でシャーシに取り付けることができます。適切な構成については、P.30 表 A を参照してください。

タンデムシートをセットアップして使用するには、20.1-28.1 を参照してください。

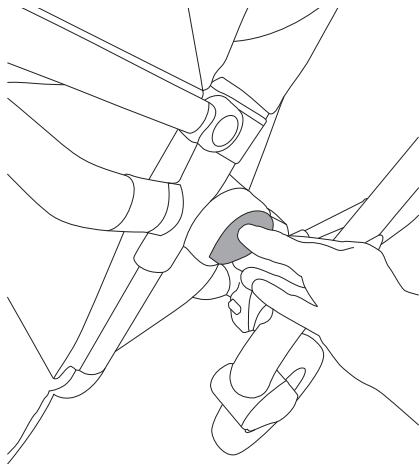
タンデムシートを タンデムコネクタに取り付ける

注：タンデムシートは、前方または後方に向けて取り付けることができます。(必要な構成に応じて)

- 41.1 タンデムシートをシャーシタンデムコネクタに「カチッ」と音がするまで差し込みます。
タンデムシートを静かに持ち上げて、タンデムシートが固定されていることを確認します。

注：タンデムシートはタンデムコネクタにのみ取り付けることができます。

42.1

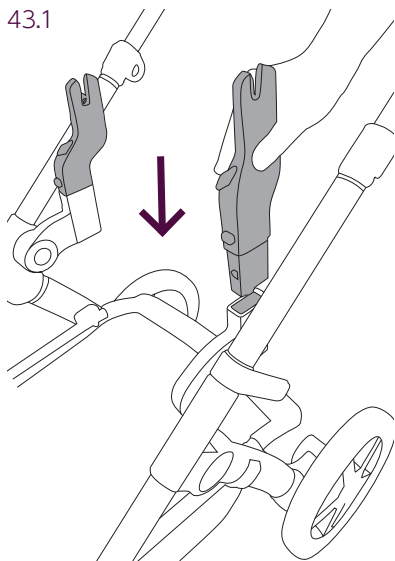


タンデムコネクタから タンデムシートを取り外す

42.1 両方のシートリリースハンドルを外側に引き、タンデムシートを持ち上げてタンデムコネクタから外します。

すべての構成ですべてのタンデムシートの位置を使用できるわけではありません。タンデムシートを無理に押し込まないでください。損傷の恐れがあります。

43.1



タンデム構成でのSimplieity カーシートの使用

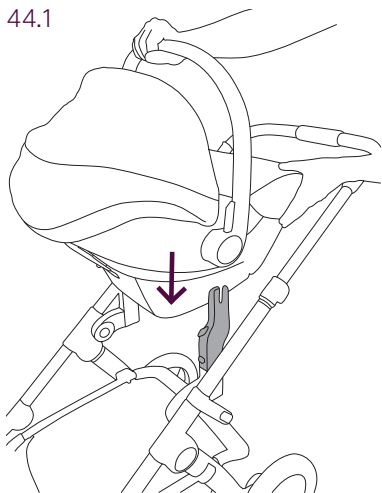
2 つ目のシンプルカーシート（別売）は、タンデム構成でシャーシに取り付けることができます。適切な構成については、P.30 表 A を参照してください。

WaveコネクタへのSimplieity カーシートアダプターの取り付け

43.1 Simplieity カーシートアダプターを取り付けるには、Wave コネクタの取り付けスロットにアダプターを配置します。

警告：Simplieity カーシートアダプターは、Wave コネクタにのみ適合します。

44.1

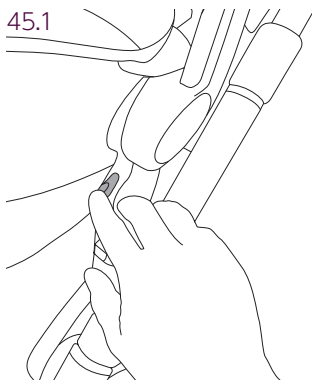


Simplieityカーシートを Simplieityカーシートアダプターに 取り付ける

44.1 アダプターに Simplieity カーシートを「カチッ」と音がするまで挿し込んでください。Simplieity チャイルドシートをキャリーハンドルで軽く持ち上げて、シンプルチャイルドシートが固定されていることを確認します。

警告：使用前にシンプルカーシートが正しく装着されていることを確認してください。

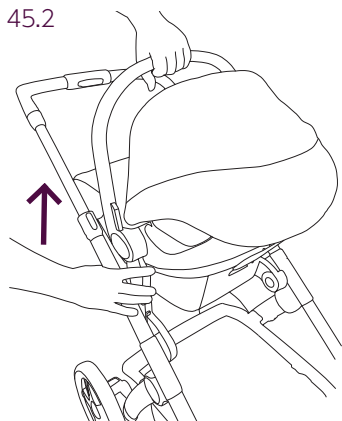
45.1



Simplieityカーシートアダプター からSimplieityカーシートを取り 外す

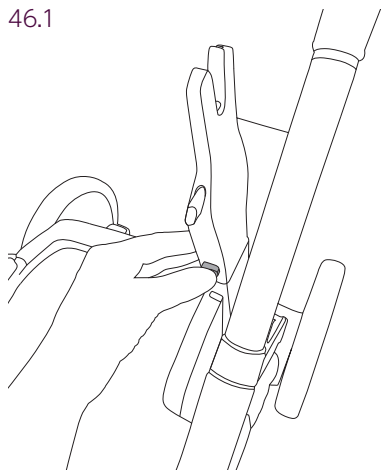
45.1 お子様があなたの方を向いた状態で、最初に左側のアダプターの前面にあるボタンを、カチッと音がするまで押します。

45.2



45.2 次に、右側アダプターの前面にあるボタンを押したまま、キャリーハンドルを持って Simplieity カーシートをアダプターから持ち上げます。

46.1

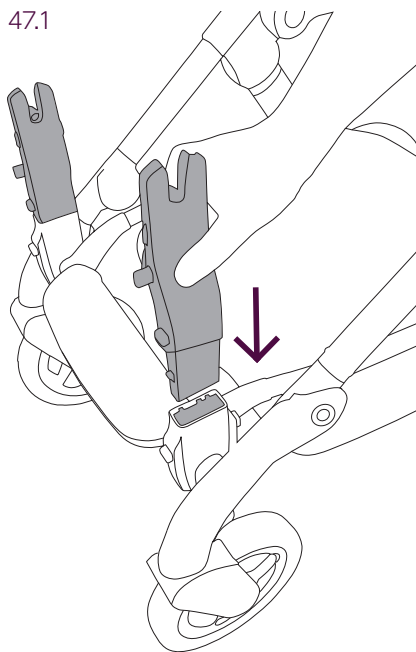


WaveコネクタからSimpleity カーシートアダプターを取り外す

46.1 各アダプターの側面にある銀色のボタンを押し、アダプターを引き上げて Wave コネクターから外します。

Simpleityカーシート タンデムアダプターを タンデムコネクターに取り付ける

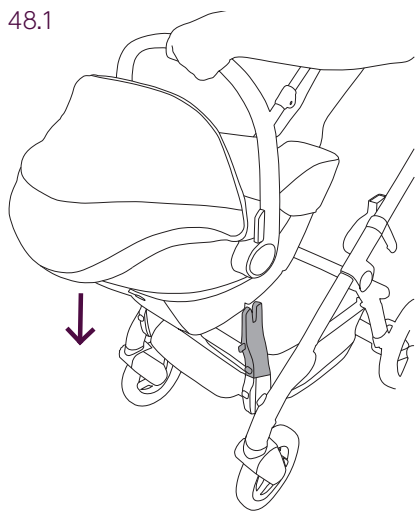
47.1



47.1 Simpleity カーシート、タンデムアダプターは別売りされています。Simpleity カーシート、タンデムアダプターを取り付けるには、タンデムコネクターの取り付けスロットにアダプターを取り付けます。

警告：Simpleity カーシートタンデムアダプターは、タンデムコネクターにのみ適合します。

48.1

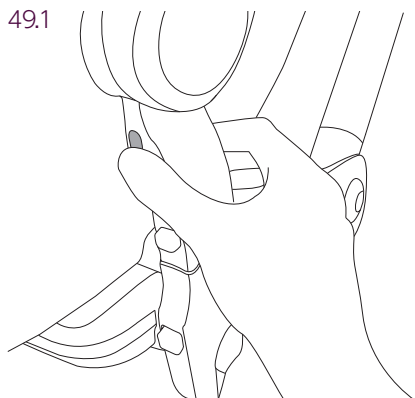


Simplieityタンデムアダプターへの Simplieityカーシートの取り付け

- 48.1 Simplieity カーシートをアダプターに「カチッ」と音がするまで押し込みます。
Simplieity カーシートが固定されていることを確認してください。

警告：使用する前に、アダプターに正しく固定されていることを確認してください。

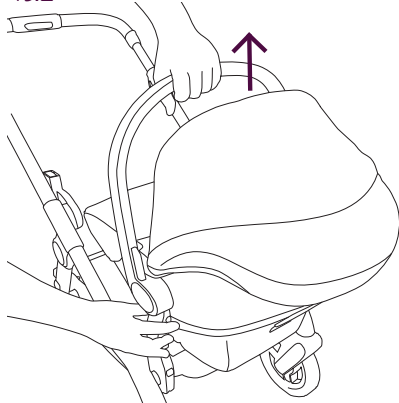
49.1



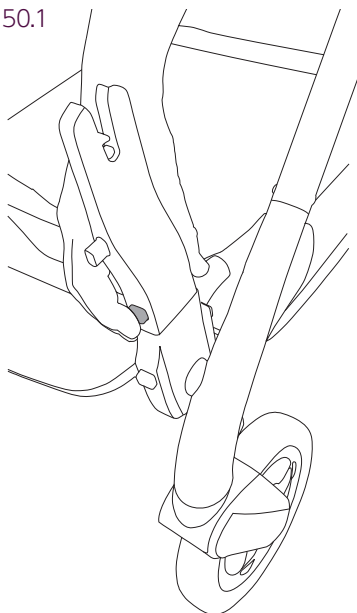
Simplieityタンデムアダプターから Simplieityカーシートを取り外す

- 49.1 お子様があなたの方を向いた状態で、「カチッ」と音がするまで、左側アダプターの前面にあるボタンを押します。
- 49.2 次に、右側アダプターの前面にあるボタンを押したまま、キャリーハンドルを持ってシャーシから Simplieity カーシートを取り外します。

49.2



50.1



タンデムコネクタからの シンプルカーシート タンデムアダプタの取り外し

50.1 両方のアダプターについて、アダプターの側面にある銀色のボタンを押し、アダプターを上方に引いてタンデムコネクタから外します。

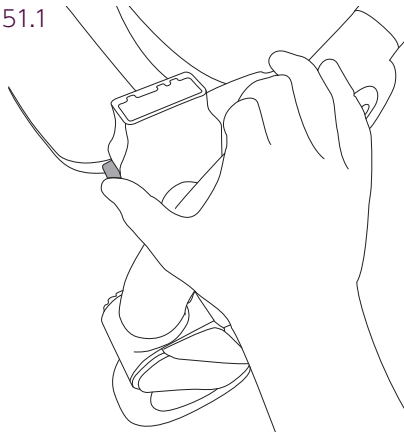
警告：Wave ベビーチェアを折り畳む前に、Simpleity カーシートタンデムアダプターを取り外してください。そうしないと、損傷の原因となります。

警告：Simpleity カーシートは常に後方に向ける必要があります。

警告：このカーシートはコットやベッドを交換するものではありません。お子様が眠る必要がある場合は、適切なベビーカーまたはコットに配置する必要があります。

警告：Wave シャーシで使用しない場合は、会社、水平、乾燥した表面にのみカーシートを置いてください。

51.1

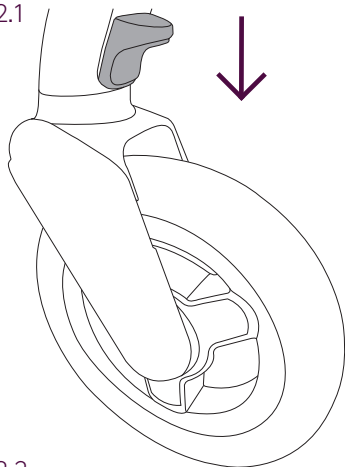


Waveタンデムコネクタの取り外し

51.1 銀色のボタンを押して、タンデムコネクタをシャーシから取り外します。

注：タンデムコネクタ、キャリコット、またはカーシートアダプターを取り外した場合、タンデムコネクタはシャーシからのみ取り外すことができます。

52.1



シャーシの折りたたみ

警告：ベビーカーを折り畳んだり広げたりするときは、隙間などに指などを挟むの可能性を避けるために注意して行ってください。

Wave ベビーカーを折りたたむ際は、折り畳む前に荷物をすべて取り除いてください。

カーシートまたはキャリーコットで使用する場合は、折り畳む前にそれぞれを取り外してください。

シャーシを折り畳む際にカップホルダーを取り付けたままにすることができますが、輸送または保管中に破損しないように、シャーシを折り畳む前にカップホルダーを取り外すことをお勧めします。

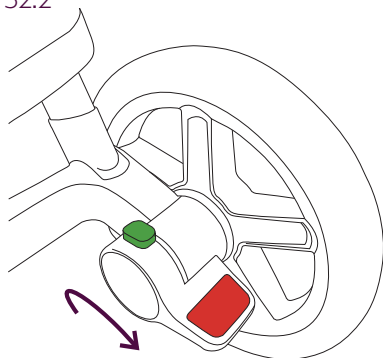
警告：Wave シャーシを折り畳む前に、Simplieity カーシートアダプターを取り外してください。損傷の原因となります。

シャーシは、ベビーカーシートを取り付けた状態で、前向きの直立姿勢で折りたたむことができます。ベビーカーは、他の座席位置では折り畳まれません。破損する恐れがあります。

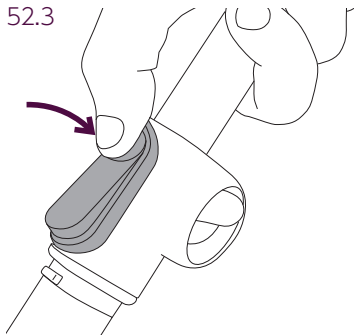
52.1 スイベルホイールがロックされていることを確認します (7.1 を参照)。

52.2 ブレーキがかかっていることを確認してください (6.1 を参照)。

52.2



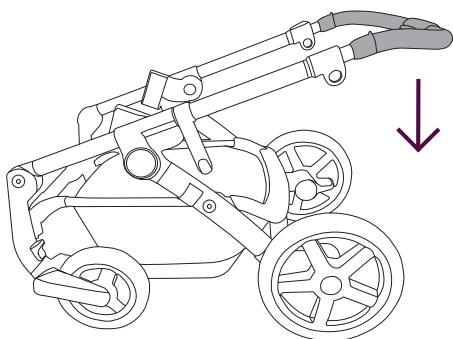
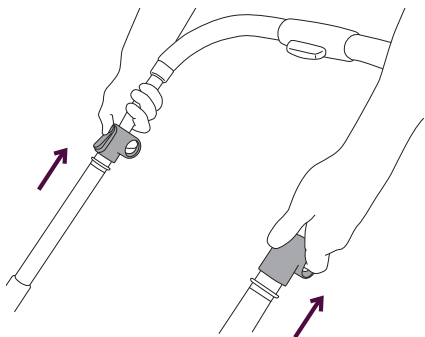
52.3



52.3 折りたたみ解除ボタンを押し続けます。フォールドリリーストリガーを手前に引きます。ハンドルをゆっくりと押し下げ、折りたたみロックがかみ合うまでハンドルを下に下げます。ハンドルを静かに持ち上げて、折りたたみロックがはまっていることを確認します。

警告：怪我や損傷を防ぐため、シャーシを持ち上げて持ち運ぶ前に、必ず折り畳み式のロックを掛けてください。

メインハンドルを使用して折り畳まれたシャーシを持ち運びます。



【 クリーニング 】

正しくお手入れしていただくことで本製品をより長く快適にお使いいただけます。
シートは取り外しができません。拭き掃除でのお手入れをお願いいたします。

シートのクリーニング

水または薄めた中性洗剤で濡らした後、よく絞った布で汚れを拭き取ります。



注意 中性洗剤以外は使用しないでください。
シートやキャノピーが色落ちするおそれがあります。

フレームのクリーニング

1. 水または薄めた中性洗剤で濡らした後、よく絞った布で汚れを拭き取ります。
2. 乾いた布で残った水気を拭き取ります。

車輪のクリーニング

1. タイヤ表面やホイールに付いた汚れは水で濡らしてよく絞った布で拭き取ります。
2. タイヤの溝に挟まったゴミはタワシやブラシでこすり落とします。
3. 清掃後は動作に問題がないか確認します。



注意 シンナー・ベンジンなどの有機溶剤、アルコールなどの揮発性薬液、潤滑油、酸性、アルカリ性洗剤、熱湯を使用しての清掃は絶対にしないでください
フレームが傷んだり変形したりするおそれがあるほか、薬液が残ることでお客様の健康を損なうおそれがあります。また、潤滑油の使用は動作に問題が生じた場合を除き使用をお控えください。

グリスまたは潤滑油を使用してはいけません。

シリコンベースのスプレーを使用してください。

ゴムタイヤがPVC製の床に触れると、脱色する可能性があります。ゴムタイヤがPVC製の床に触れないようにしてください。

その他の箇所のクリーニング

1. バックルやフレームの可動部は乾いた布で拭いた後、細部に溜まった汚れをエアダスターで除去します。
2. ベルト等はシートと同様に水で濡らしてよく絞った布で汚れを拭き取ります。
3. バスケットは本体から取り外し中に溜まった汚れを取り除きます。表面に付着した汚れは、シートと同様に水で濡らしてよく絞った布で拭き取ります。
4. 清掃後は動作に問題がないか確認します。



注意 絶対に、バスケットに5 kg を超える荷物を置いてはいけません。

【 廃棄方法 】

お住まいの自治体の廃棄規制に従ってください。

【3年保証とは】

- ①ご購入から1カ月間、初期不良に関する修理・交換を無償にて（送料も弊社負担）保証させていただきます。 ※未使用の場合に限ります
- ②使用されてから、または購入より1カ月を超えてからは基本的に「修理代金」を無償とさせていただきます。パーツ代金やお送りいただく際の送料および修理後にこちらからお送りする際の送料はお客様ご負担となります。ご了承くださいませ。

【保証規約】

●対象

本製品の保証はフレームと本製品を構成する成型品に対して有効です。縫製品（キャノピー、シートなど布製部分）やタイヤなどの消耗部品は、初期不良を除き保証の対象外とさせていただきます。また製品の搬送中によって生じた外箱の汚れや破損は保証の対象外となります。

●保証期間

本製品はお客様が販売店よりお買い上げいただいた日から起算して、上記の対象箇所について3年間を保証の対象期間としております。お買い上げ時のレシート、領収書、購入履歴のスクリーンショットなどの購入証明となるものは大切に保管してください。証明できない場合、保証を受けられません。

●保証内容

3年間の保証期間内に、当取扱説明書に従った正常な使用状態において万が一故障した場合は修理代金を無料とさせていただきます。（送料はお客様ご負担となります）。ただし本製品購入時の初期不良を除き修理に必要な製品や部品代・修理代および配送料はお客様ご負担とさせていただきます。

●初期不良について

本製品をお買い上げいただいた日から1ヵ月以内の適用期間に於いて、開封後の点検時に製造上の不具合が発生していた場合は、初期不良として無償にて対応させていただきます。初期不良の場合、修理・交換に必要な製品や部品の配送料は弊社にて負担させていただきます。ただし初期不良の適用期間を経過してからの未使用時の不具合につきましては通常の保証内容として、製品や部品代および配送料はお客様のご負担とさせていただきます。

●交換（カラー交換など）について

一度ご使用になった製品は、原則として返品・交換は不可となります。ただし未使用に限りお買い上げいただいた日から起算して2週間以内のお申し出に限り交換を承ります。尚、この場合の配送に要する費用はお客様ご負担とさせていただきます。

●修理・交換後の差異について

本製品を修理・交換する際に使用する部品は、これまでご使用の部品と異なる場合があります。予めご了承ください。尚、製品の使用においては差し支えありません。

●保証の適用

本保証は日本国内でのみ有効です

- 以下に該当する要件につきましては無償・有償を問わず保証の対象外となります。
- ☐ ご家族やご友人、知人などから使用済みの本製品を譲り受けた場合
 - ☐ 弊社直営店及び販売協賛店以外の並行輸入店などで本製品を購入された場合
 - ☐ オークションなどの個人転売によって本製品を購入された場合
 - ☐ リサイクルショップなどで中古・新古の本製品を購入された場合
 - ☐ 弊社直営店や販売協賛店で本製品を購入された証明および当保証書の提示がない場合
 - ☐ 本製品を正常に使用するに於いて問題がないと判断される箇所に生じた傷や損傷

- 以下は保証期間においても有償対応となります
- ☐ 自然劣化による変色・破損、火災・盗難・事故などによる不具合、車輪の自然摩耗
 - ☐ お客様の誤使用・または改造や不当な修理・分解による故障および損傷、部品の紛失
 - ☐ 一般家庭以外で業務などに使用され故障した場合
 - ☐ 急激に力を加えたり落下した場合の破損
 - ☐ 縫製部品のキズや破れ・変色

保証書

本書はお買上げの日から下記期間中、取扱説明書に従って製品が正しく使用されている場合、製造上の欠陥に対して無料修理・交換を行うことをお約束するものです。保証期間経過後もご不明の点はお気軽にお問合せくださいませ。

商品名	シハークロス ウェーブ
お買上げ日	年 月 日
保証期間	ベビーカー 購入年月日より3年

販売店

ウエステックスジャパン有限会社

〒910-1212
福井県吉田郡永平寺町東古市7-11-5
TEL: 0776-50-7414

【初期不良およびご使用時の不具合や破損した場合は…】

ベビーカーは複雑な構造となっております。お届けの際になるべく早く箱を開封し、屋外で使用される前に当説明書をご覧になり問題なく作動するかをご確認ください。初期不良と判断された場合は無償にて対応させていただきます。それ以外の不具合や破損に関しましても下記の手順に沿ってご連絡くださいませ。

不具合があった場合は

メールにて下記の情報と、不具合のわかる写真をお送りください

✉ info@silvercrossbaby.jp

①購入店名 ②購入日 ③購入者名 ④ベビーカー名

⑤不具合や破損の場所、状態について可能な限り詳しくお知らせください



メールはこちら

新品・未使用品の場合

●画像確認後、無償対応のご案内

※購入から1ヶ月以内のものに限ります

※商品は着払い(弊社負担)で返送ください

※屋外での使用痕跡がある場合、返送料を

請求させていただく場合がございます

1回以上屋外で使用した場合

または新品・未使用でも、購入から1ヶ月以上経過している場合

●画像確認後、手順をご案内いたします

※状態により、ご対応方法が異なります

※送料はお客様にご負担いただきます

●修理期間のご案内

※恐れ入りますが代替品のご用意はできかねます

商品をお送りください

〒910-1212 福井県吉田郡永平寺町東古市7-11-5
ウェステックスジャパン有限会社 カスタマーサポート係
TEL: 0776-50-7414

※お手数ですが、製品は必ず段ボール等の
梱包箱に入れてお送りください

お手元に梱包箱がないお客様につきましては
有料にて箱をお送りいたしますので
ご相談ください(例:Jet専用BOX 1,500円)



商品お届け時の
段ボールや…



段ボールを継ぎ足した
ものでも結構です

修理代金・パーツ代金につきまして

修理に関する費用は修理箇所や状態により異なります。

代引きにて発送いたしますので、お届け時にお支払いくださいませ。

※おおよその金額は事前にメールでご連絡、保証期間内は修理費用は無料・パーツ料金、送料をご請求

[illegible]

Wave

Silver Cross®

輸入販売元・正規日本販売代理店
ウェステックスジャパン有限会社

●不具合・商品についてのお問合せは

〒910-1212 福井県吉田郡永平寺町東古市7-11-5

TEL: 0776-50-7414 (平日10:00~17:00)

Mail: info@silvercrossbaby.jp



メールはこちら

silvercrossbaby.jp